

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026 年 1 月 6 日

株式会社ナガセ

東進ハイスクール・東進衛星予備校

【新高3・新高2】受験生と同じ問題に挑戦！ここから始まる“合格への道”

1/18(日)・19(月) 共通テスト体験受験

「正解必須問題」を元に、“君だけの志望校合格への最適プラン”を提供

東進ハイスクール・東進衛星予備校などを運営する株式会社ナガセ(本社:東京都武蔵野市 代表取締役社長 永瀬昭幸)は、2026 年 1 月 18 日(日)・19 日(月)に、「共通テスト体験受験」を実施いたします。新高3生・新高2生が、今年の受験生が受けたばかりの 2026 年大学入学共通テストと同じ問題にチャレンジする日本最大規模のテストです。正確な学力測定・分析を行うため、会場での厳正実施にこだわっています。

共通テストがどんな試験かを知ることはもちろん、詳細な分析情報が満載の WEB 成績表で具体的な点数シミュレーションを行い、1年後(新高2生は2年後)の志望校合格に向けて自分に最適な学習プランを立てることができます。「年に一度の特別な機会」を多くの高校生に活用してもらうため、受験料無料で招待します。

**「共通テスト体験受験」はケタ違いの情報量！ 東進だけのWEB成績表で
君の志望校合格への最適プランを提案！**

君の志望校合格への最適プランを提案！

**共通テスト
体験受験**

2026年**1/18(日)** **19(月)**

対象
新高3生・新高2生

無料招待

実施日…2026 年 1 月 18 日(日)、19 日(月)

対象…新高3生、新高2生 (意欲のある中学生も可)

受験会場…東進ハイスクール各校舎／東進衛星予備校 各校舎

一般生受験料… **無料招待**

申込締切日…2026 年 1 月 16 日(金)

成績表返却…2026 年 1 月 24 日(土)より返却予定

申込方法…東進「共通テスト体験受験」ウェブサイトより

https://www.toshin.com/kyotsutest_taiken/

A:「共通テスト体験受験」とは？

大学入学共通テスト本番と「同じ問題」に挑戦できるのは、年に一度だけ。このチャンスを最大限に生かし、1年後または2年後の志望校合格を確実なものにするための“君だけの志望校合格への最適プラン”を提案するのが「共通テスト体験受験」です。

厳正実施の環境で入試に必要な、理科・地歴公民を含む全科目の学力を正確に測定。そして、現時点での学力や得意不得意、さらには科目ごとの伸びやすさの特性までを考慮して、東進独自の AI が徹底分析。入試本番までの残された期間で、確実に目標点を突破し、学力の伸びを最大化するプランを WEB 成績表で示します。さらに、成績表返却面談では、その実現に向けた具体的な学習計画を立案。

東進の「共通テスト体験受験」で、志望校合格に向けた大きな一歩を踏み出すことが可能です。

B:「共通テスト体験受験」が学力を伸ばす理由

①2026 年 共通テストと同じ問題に
本番同様の緊張感ある会場で挑戦

嚴正實施

「大学入学共通テスト」直後に、受験生と同じ条件で挑戦ができるように、東進は全国の会場で一斉実施。そして、初めて問題を見る状態で挑戦できるように本番からできる限り間を置かずに開始します。試験中には不正のできない受験本番同様の環境で受験するから、学力を正確に測定できます。さらに、学習計画立案には入試全科目の学力の把握が必須のため、理科・地歴公民を含めた全教科で実施します。

②自分の得意不得意を見極め、学力を最大限に伸ばす
「正解必須問題」とその攻略法を提示

中4日で
スピード返却

成績表は試験実施後・中4日で返却されるため、受験時の記憶が新しいうちに復習が可能です。志望校の合格可能性や偏差値の表示はもちろん、優先的に対策をすることで大きく得点を伸ばせる「正解必須問題」がわかります。WEB 成績表では、「正解必須問題」をなぜ間違えたのか、チェックすべきポイント、具体的なアドバイスまで提示。実力講師陣によるわかりやすい合格指導解説授業も活用すれば、スピーディーに弱点克服が可能です。

「正解必須問題」とは？

全設問を正答率の高い順(易しい問題順)に並べたときに、現在の得点から判断して正解できるラインだったのに間違えた問題が「正解必須問題」です。間違えた原因が理解不足なのか演習不足なのか等をきちんと分析し、次回は確実な正答を目指しましょう。

[illegible]

③東進独自AIが徹底分析。実現のための学習も提供
“本番までに どこまで点数を伸ばせるか”を提案

入試本番で志望校合格のための目標点を突破に向けて、どの科目で何点取るのかというプランをWEB成績表の「合格ナビゲート」で提案。自分自身の学力に加えて、これまでの東進生のビッグデータをもとに算出されたプランなので、残された学習時間を最大限に活用するための学習計画が立案できます。

